

情報公開用文書

(多機関共同研究用)

西暦 2025 年 6 月 23 日作成 第 1.0 版

研究課題名	神経内分泌腫瘍患者に対する緩和ケアチームの関わり 多機関共同観察研究
研究の対象	2011 年 4 月から 2025 年研究機関の長の許可日までの間に、横浜市立大学附属病院および横浜市立大学附属市民総合医療センターにおいて緩和ケアチームに紹介された神経内分泌腫瘍患者さんのうち、18 歳以上の方を対象とします。
研究の目的	神経内分泌腫瘍はまれな腫瘍ですが、年々増加傾向にあります。しかし、通常の腫瘍と比較すると希であるため、特に緩和ケア分野でのデータは乏しいのが実情です。横浜市立大学附属病院および横浜市立大学附属市民総合医療センターは大学病院のため、希少疾患である神経内分泌腫瘍患者さんをフォローする機会が多く、この 2 病院で活動している緩和ケアチームに紹介された神経内分泌腫瘍患者さんに対する介入内容を研究することで、本疾患に対する積極的な緩和ケアチーム介入の有効性を示すことができる可能性があります。
研究の方法	診療録から情報を収集して、神経内分泌腫瘍患者さんが緩和ケアチーム紹介時点での罹患期間や紹介内容(疼痛コントロール、不眠など)を調査します。また緩和ケアチーム介入前後での医療用麻薬の使用状況の変化も調査します。いずれも通常の診療で得られた情報を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2025 年 7 月 14 日(実施機関の長の許可日) ~ 西暦 2027 年 3 月 31 日 情報の利用・提供を開始する予定日: 西暦 2025 年 7 月 14 日(実施機関の長の許可日)
研究に用いる情報の項目	【情報】診療録から以下の情報を収集します。 ・背景情報: 緩和ケアチーム介入時点での年齢、性別、身長、体重、喫煙歴、飲酒歴、既往歴、合併症、診断名、原疾患の詳細、手術の有無、手術の詳細、化学療法の有無、放射線療法の有無、脳転移の部位、個数 ・バイタルサイン ・血液検査の結果: 白血球数、血清クレアチニン等 ・画像検査: 胸腹部レントゲン所見、CT 所見、MRI 所見 ・疼痛評価: 疼痛の鑑別、Numerical rating scale、オピオイド使用量等 ・予後: 入退院年月日、死亡の有無
情報の授受	本研究では、「研究組織」に記載されている各機関で上記の情報を収集します。共同研究機関で収集された上記の情報は、研究代表機関である横浜市立大学附属病院 緩和医療科へ提供します。集積された情報の解析結果については、「共同研究機関」と共有します。 情報は、各機関で USB 等の記録メディアにパスワードをかけた状態で保存します。情報を共有する際は研究代表機関の担当者が各機関に受け取りに行き、記録メディアを手渡しで受け取ることで共有します。集積された情報の解析結果を共同研究機関と共有する際も同様の方

情報公開用文書

(多機関共同研究用)

	<p>法で提供します。</p> <p>情報は、研究代表機関で少なくとも 5 年間保管しますが、個人が特定できないよう加工した情報については、本研究の目的以外の学術研究に用いられる可能性または他の研究機関に提供される可能性があるため、保管期間終了後も期間を定めず保管します。また、共同研究機関に共有された情報も、上記と同様の期間保管します。廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で、情報は復元できない方法で廃棄します。</p>
個人情報の管理	<p>情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう管理する表（以下、対応表）を作成して、識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その対応表は各機関で管理し、外部へ持ち出すことはありません。上記の通り研究に関わる機関の間で情報の授受が発生しますが、研究対象の方が受診された病院以外の機関が個人を特定することはできません。</p>
試料・情報の管理について責任を有する者	<p>【研究代表機関に集積された情報の管理】</p> <p>横浜市立大学附属病院の個人情報の管理責任者は病院長であります。その責務を以下の者に委任され管理されます。</p> <p>研究代表者：横浜市立大学附属病院 緩和医療科 柳泉 亮太</p> <p>【対応表の管理】</p> <p>共同研究機関の責任者（「研究組織」の欄をご覧ください。）</p> <p>【共有された情報の管理】</p> <p>共同研究機関の責任者</p>
利益相反	<p>利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。</p> <p>本研究は研究責任者が所属する診療科の基礎研究費を用いて行います。本研究で効果を検討する薬剤の製薬会社と本研究の研究者の間に、開示すべき利益相反はありません。</p>
研究組織（利用する者の範囲）	<p>【研究代表機関と研究代表者】</p> <p>横浜市立大学附属病院 緩和医療科 （研究代表者）柳泉 亮太</p> <p>【共同研究機関と研究責任者】</p> <p>横浜市立大学附属市民総合医療センター 麻酔科 （研究責任者）佐藤 仁</p>
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>また、情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。</p>	

情報公開用文書

(多機関共同研究用)

問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先：

【横浜市立大学附属病院の患者さん】

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 緩和医療科 (研究責任者) 柳泉 亮太

電話番号：045-787-2800 (代表)

【横浜市立大学附属市民総合医療センターの患者さん】

〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター 麻酔科 (研究責任者) 佐藤 仁

電話番号：045-261-5656 (代表)

研究全体に関する問合せ先：

〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 3丁目9

横浜市立大学附属病院 緩和医療科 (研究責任者) 柳泉 亮太

電話番号：045-787-2800 (代表) FAX：045-787-2866